

中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 さんぴいす	代表者名	理事長 河口 紅
事業名	<基本事業> 芦屋市内での「ひょうごボランティアプラザ」のランチ的な支援 <企画立案事業> 阪神南地域に密着した中間支援ネットワークの構築		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
平成 27 年 4 月	基本事業開始
5 月	企画立案事業の立案
6 月	企画立案事業の実施準備
7 月	
8 月	ボランティアサイトのコンテンツの充実と情報発信強化
9 月	
10 月	
11 月	阪神南地域の育て支援団体が担える中間支援分野に関する調査 (団体の抽出、分野確認)
12 月	子育て支援団体が担える中間支援の仕組みの検討
平成 28 年 1 月	子育て支援団体が担う中間支援ネットワークモデルの素案作成
2 月	阪神南地域の育て支援団体が担える中間支援分野に関する調査 (アンケート調査) 人材育成研修 ①ボランティア講座 (2/29) 実施
3 月	阪神南地域の育て支援団体が担える中間支援分野に関する調査結果報告 (アンケート結果の集計、WEB からの公開) 子育て支援団体が担う中間支援ネットワークモデルの完成 人材育成研修 ②活動に対する評価を考える (3/31) 実施 事業完了

効果と成果

当活動は、現在中間支援を主として活動している団体の多くが、中間支援を主としたNPO法が成立して間もない頃から、市民活動支援を続けてきた団体が多く、他団体の支援をしている団体であるにも関わらず、運営資金の多くが行政から委託や指定管理より得られる収入の為、団体自体の先行きにも多くの不安を抱えているといった調査結果も出ている。

そこで、よりコンパクトで地域に密着した中間支援が可能な新たなネットワーク（と言っても、中間支援に特化するのではなく、既存の中間支援センター等と協働や役割分担が可能な組織）の構築を目指した。

その結果、地域の子育て支援と中間支援には多くの共通点がある事がわかったが、子育て支援団体も人手不足といった課題がある為、ネットワークというより、ハブの中心となる事務局機能さえあれば、実現可能なことが今年度までの活動でわかってきた。

収支決算書

《基本事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	200,000
自己資金	159,243
合 計	359,243

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	人件費	240,000	120,000
	謝金	24,000	24,000
	小 計	264,000	144,000
間接経費(一般管理費)		95,243	56,000
合 計		359,243	200,000

《企画立案事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	300,000
自己資金	15,500
合 計	315,500

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直 接 経 費	人件費	232,000	232,000
	印刷費	21,060	8,000
	通信費	4,756	4,000
	小 計	257,816	244,000
間接経費(一般管理費)		57,684	56,000
合 計		315,500	300,000